

**2022年度**

**事業報告書・収支決算報告書**  
**(2022年4月1日から2023年3月31日まで)**

日本音楽作家団体協議会  
**(FCA)**

## 《事業報告》

2022年度、FCAでは、正会員団体に加盟する音楽作家を対象にFCAの認知度を高める広報を会員団体と連携して実施した。また正会員団体から委員を募って著作権対策委員会を立ち上げ、著作者と制作者との間の適正な契約関係の構築について検討し、FCAとして取り組むべき課題について答申した。また2021年度に引き続きアンケート（音楽作家の実態・意識把握調査）を実施して音楽作家が抱える問題の把握に努め、調査結果を報告書として公表した。

### I 著作権の保護のための活動

#### 1 文化芸術の振興のための取り組み

文化芸術推進フォーラムの一員として、バリューギャップ<sup>1</sup>解消のためのプロバイダ責任制限法<sup>2</sup>の見直しや文化芸術に関わる各種団体に対する支援の拡充とフリーランスとして活動する芸術家等の個人に対する公的セーフティネットの構築等を求める「提言2022」を公表した。

<http://ac-forum.jp/wp-content/uploads/2022/07/%E2%97%8Bac-forum%EF%BC%BFstatement2022.pdf>

フォーラムでは文化芸術振興議員連盟と連携して、文部科学大臣、経済産業大臣、財務大臣に対し提言の実現を直接、要望した。

#### 2 私的録音録画補償金制度に関する取り組み

10月21日、政府は著作権法施行令を改正し、ブルーレイディスクレコーダーとその記録媒体を私的録画補償金の対象機器として政令指定した。指定にあたりFCAは関係権利者19団体の一員として改正を強く支持することを表明しプレスリリースを行った。

<https://fca-rights.jp/2022/09/09/pressrelease/>

#### 3 楽譜の無断複製への取り組み

楽譜コピー問題協議会(CARS)の一員として、楽譜の無断コピーを防止し適正利用を促進する啓発活動を実施した。活動の一環として楽譜利用者を対象に、楽譜コピーの実態と意識に関する調査としてWebアンケートを実施した。

---

<sup>1</sup> YouTubeに代表されるユーザー・アップロード型ストリーミングサイトが得る収益と権利者に還元される対価の不均衡に関する問題。国際的にも問題視されている。

<sup>2</sup> 権利侵害に関しプロバイダの損害責任を限定する代わりに発信者情報の開示を定めた法律。

## II 組織体制・財政基盤の強化のための活動

### 1 正会員団体の入会

7月1日付けで新日本音楽連盟（代表：新庄恭子会長）が入会した。同連盟の入会により正会員は**13**団体となった。

### 2 正会員団体との連携強化について

正会員団体が主催する事業の後援に関する取扱基準を制定し、**9**団体**11**事業を後援した。後援に当たっては各事業のパンフ等に**FCA**が後援していることを掲載してもらって**FCA**の周知に努めた。

### 3 会費について

正会員の会費の在り方について常任理事会で検討し、区分を細分化して会員数に応じて毎年、会費を変更することを理事会に答申した。答申の内容を踏まえ、定款細則・会費に関する規程を**2023**年**4**月**1**日から変更した。

### 4 JASRACによる支援について

**JASRAC**に対し、**FCA**及び正会員団体が行う活動に対する助成の在り方について検討するよう申し入れて折衝した。**JASRAC**には引き続き検討を求めていく。

### 5 加盟する外部団体の会費の見直しについて

経費削減のため**FCA**が加盟する外部団体に対し会費の見直しを求めた。

#### (1) 公益社団法人著作権情報センター（**CRIC**）

正会員から**2023**年度、賛助会員に変更（年会費**30**万円を**5**万円に変更）。

#### (2) 楽譜コピー問題協議会（**CARS**）

年会費**40**万円を**2023**年度、**20**万円に減額。

#### (3) 文化芸術推進フォーラム

**2023**年**3**月末をもって退会（年会費**10**万円の削減）。

### 6 広報活動について

#### (1) 「**FCA**だより」の発行

**FCA**の活動を報告するフライヤー「**FCA**だより」を発行し、正会員団体を通じて配布した。**FCA**の認知度を高める広報を会員団体と連携して実施した。

## (2) HPを活用した広報

活動をHPに逐次公開してFCAを周知する広報を実施した。

## (3) アンケートの実施と調査結果の公開

音楽作家の活動状況や抱える問題等を把握するため、Webアンケート（音楽作家の実態・意識把握調査）を実施した。実施に当たり正会員団体非加盟の音楽作家にもアンケート参加を呼びかけた。調査結果を報告書としてまとめたほか報告書の概要を解説する動画を制作して、それぞれHPで公開した。

## 7 各委員会について

### (1) 著作権対策委員会

著作者と制作者との間の適正な契約関係の構築について検討した。委員会では音楽出版者との著作権契約、バイアウト(権利の買い取り)、楽曲コンペの問題点と解消のための施策を検討し、FCAが取り組むべき課題について答申した。

### (2) 楽譜複製・複写問題対策委員会

楽譜コピー問題協議会(CARS)において、楽譜の無断コピー防止等の活動を行った。CARSでは楽譜利用者を対象に楽譜コピーの実態と意識に関する調査としてWebアンケートを実施した。

## III その他

### 1 役員を選任

坂口照幸理事の逝去及び山北由希夫監事の辞任に伴い、6月10日の定時社員総会において、さいとう大三氏(SUJA会員)を理事に、山本準氏(JFC会員)を監事に選任した。

### 2 新型コロナ対策

新型コロナ感染症対策として人との接触機会を減らし、リモートによる会議の開催、オンラインによる業務を実施した。

### 3 各種会合の開催状況

- 4月6日 文化芸術振興議員連盟勉強会
- 5月11日 文化芸術振興議員連盟勉強会
- 5月19日 **FCA2022年度第1回常任理事会**
- 5月24日 **FCA第1回著作権対策委員会**
- 5月25日 **FCA2022年度第1回監事会**
- 6月1日 文化芸術推進フォーラム運営委員会
- 6月6日 塩谷立衆院議員(議連会長)議員在職**25**年を祝う会
- 6月8日 いとう信太郎衆院議員(議連事務局長)政経文化セミナー
- 6月10日 **FCA2022年度第1回理事会・定時社員総会**
- 6月13日 文化芸術振興議員連盟総会
- 6月20日 **CRIC2022年度定時社員総会**
- 6月20日 **CARS2022年度定時社員総会・第1回幹事会**
- 6月28日 **FCA第2回著作権対策委員会**
- 7月6日 **JASRAC伊澤一雅理事長への申し入れ(FCA及び正会員団体  
に対する支援の件)**
- 7月27日 **FCA第3回著作権対策委員会**
- 9月16日 **FCA第2回常任理事会**
- 9月28日 **FCA第4回著作権対策委員会**
- 10月24日 **FCA著作権対策委員会準備会(いではく顧問との意見交換)**
- 11月8日 **FCA第5回著作権対策委員会**
- 11月15日 文化芸術振興議員連盟勉強会
- 11月16日 **FCA第3回常任理事会**
- 11月22日 **FCA第2回監事会**
- 11月25日 **CARS第2回幹事会**
- 12月9日 **FCA第2回理事会**
- 1月5日 一般社団法人日本レコード協会賀詞交歓会

- 1月13日 **FCA**著作権対策委員会準備会（山崎卓也弁護士との意見交換）
- 2月 1日 **JASRAC**露木孝行常任理事との折衝（**FCA**及び正会員団体に対する支援の件）
- 2月21日 **FCA**第4回常任理事会
- 3月 8日 文化芸術推進フォーラム運営委員会
- 3月13日 **CARS**臨時社員総会・第3回幹事会
- 3月17日 **FCA**臨時社員総会・第3回理事会

以 上

## 《収支報告》

### I 収入について

#### 1 会費について

正会員と賛助会員のすべてから会費の入金があった。7月1日付けで新日本音楽連盟が正会員として入会したため、予算を上回る実績となった。

### II 支出について

#### 1 会議費について

社員総会、理事会、常任理事会、委員会、外部会議に出席された役員・顧問・委員の車代・通信費等を支出した。著作権対策委員会が予定より少ない回数で答申に至ったこと、広報委員会を開催しなかったこと等のため、予算を下回る実績となった。

#### 2 事業費について

楽譜コピー問題協議会（CARS）の活動費として2022年度会費40万円を支出した。

#### 3 広報費について

HPの保守管理費と更新費、FCAだよりの制作に係る費用、アンケートの集計・報告に係る委託費用、MPA名簿の広告費を支出した。動画制作が予定より少なかったこと、記事制作を内製したことで委託費用が発生しなかったため、予算を下回る実績となった。

#### 4 交際費について

後援した正会員団体の事業等の祝花、逝去された元理事（喜多條忠氏、鈴木淳氏、松平頼暁氏）の供花のため費用を支出したほか、関係団体の懇親会の参加費用、文化芸術振興議員連盟会長、同事務局長の政治資金パーティの参加費を支出した。慶弔費の支出が見込より少なかったため、予算を下回る実績となった。

#### 5 通信費について

フライヤー「FCAだよりの」の発送に係る郵便料が想定よりかかったため、予算を上回る実績となった。

## 6 印刷費について

封筒等の在庫補充のための支出が想定より少なかったため、予算を下回る実績となった。

## 7 諸団体加盟費について

著作権情報センター（CRIC）の**2022**年度正会員費**30**万円と文化芸術推進フォーラムの**2022**年度会費**10**万円を支出した。

## 8 その他の科目について

予定どおりの支出となった。

## III 資料

資料1 **2022**年度収支予算実績対照表

資料2 **2022**年度支出実績内訳

資料3 収支計算書

資料4 貸借対照表・財産目録

以 上



## 2022年度収支予算実績対照表

## 〈収入の部〉

(単位：円)

科目	予算	実績	予算比
会費収入	4,800,000	4,931,250	102.7%
(正会員会費)	3,300,000	3,431,250	104.0%
(賛助会員会費)	1,500,000	1,500,000	100.0%
助成金	0	0	—
雑収入	0	0	—
利息収入	160	133	83.1%
前年度繰越金	13,453,238	13,582,491	101.0%
合計	18,253,398	18,513,874	101.4%

## 〈支出の部〉

(単位：円)

科目	予算	実績	予算比
会議費	1,350,000	854,830	63.3%
事業費	500,000	400,000	80.0%
広報費	1,182,000	838,361	70.9%
交際費	400,000	261,160	65.3%
交通費	5,000	0	0.0%
通信費	40,000	49,380	123.5%
印刷費	40,000	13,200	33.0%
雑件費	40,000	34,370	85.9%
消耗品費	22,000	22,000	100.0%
諸団体加盟費	400,000	400,000	100.0%
図書費	5,000	0	0.0%
法人関係費	100,000	90,600	90.6%
事業支出計	4,084,000	2,963,901	72.6%
次年度繰越金	14,169,398	15,549,973	109.7%
合計	18,253,398	18,513,874	101.4%

## 資料2

## 2022年度支出実績内訳

(単位：円)

科目	内訳	決算額	
会費	出席者車代		
	定時総会・理事会(6月開催)	5,000 * 23名 * 1回	115,000
	理事会(12月開催)	5,000 * 17名 * 1回	85,000
	臨時総会・理事会(3月開催)	5,000 * 17名 * 1回	85,000
	常任理事会(4回)	5,000 * 延べ10名	50,000
	監事会	5,000 * 1名 * 2回	10,000
	諸委員会		
	広報委員会		0
	楽譜複製・複写問題対策委員会(3回)	5,000 * 延べ2名	10,000
	著作権対策委員会(5回)	5,000 * 延べ4名	20,000
	外部会議	5,000 * 1名 * 5回	25,000
	通信費		
	定時総会・理事会(6月開催)		0
	理事会(12月開催)	5,000 * 5名 * 1回	25,000
	臨時総会・理事会(3月開催)	5,000 * 6名 * 1回	30,000
	常任理事会(4回)	5,000 * 延べ16名	80,000
	監事会	5,000 * 1名 * 1回	5,000
	諸委員会		
	楽譜複製・複写問題対策委員会(3回)	5,000 * 延べ5名	25,000
	広報委員会		0
	著作権対策委員会(5回)	5,000 * 延べ56名	280,000
	外部会議		0
	懇親会費	総会後懇親会飲食費	0
	謝金	会員団体事務局員への総会手伝い謝金	0
	諸費	コーヒー、お茶等	9,830
		会議費 計	854,830
	事業費	CARS 事業費分担分	400,000
啓蒙活動費(文化芸術推進フォーラム関連他)		0	
事業費 計		400,000	
広報費	ホームページ管理費用		
	保守管理費	178,193	
	ページ作成・更新費	144,781	
	広告掲載(MPA名簿)	55,000	
	FCAの2022年度の活動を周知する広報		
	フライヤー「FCAだより」制作費(3回)	50,270	
	動画(アンケート結果解説動画)制作費	22,274	
	記事制作費	0	
	WEBメディア広告宣伝費	0	
	アンケート実施に係る委託費用	387,843	
	広報費 計	838,361	

## 2022年度支出実績内訳

(単位：円)

科目	内訳	決算額	
交際費	慶弔費	祝金・祝花（会員催事等祝い）(9回) 弔慰金・弔花・弔電・見舞い(3回)	148,760 49,500
	参加費	関係団体懇親会参加費(2回)	22,900
		議連関連パーティ参加費(2回)	40,000
		月例著作権研究会	0
	折衝費	内外関係者との打ち合わせ費用	0
		交際費 計	261,160
交通費	事務局交通費等	0	
	交通費 計	0	
通信費	郵便・宅急便等	49,380	
	通信費 計	49,380	
印刷費	封筒・名刺・年賀状等	13,200	
	印刷費 計	13,200	
雑件費	振込手数料等	34,370	
	雑件費 計	34,370	
消耗品費	文房具等（JASRAC総務部に一括払い）	22,000	
	消耗品費 計	22,000	
諸団体加盟費	CRIC会費	300,000	
	文化芸術推進フォーラム会費	100,000	
	諸団体加盟費 計	400,000	
図書費	書籍等購入費	0	
	図書費 計	0	
法人関係費	租税公課	法人住民税均等割	70,000
	諸費	役員変更登記、各種証明書手数料	20,600
	法人関係費 計	90,600	
事業支出計		小計	2,963,901
次年度繰越金	2022年度収支差額	繰越金 計	15,549,973
		総合計	18,513,874

## 収 支 計 算 書

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
(収入)		(支出)	
前期繰越金	13,582,491	会議費	854,830
会費収入	4,931,250	事業費	400,000
助成金収入	0	広報費	838,361
雑収入	0	交際費	261,160
利息収入	133	交通費	0
		通信費	49,380
		印刷費	13,200
		雑件費	34,370
		消耗品費	22,000
		諸団体加盟費	400,000
		図書費	0
		法人関係費	90,600
		次期繰越金	15,549,973
合計	18,513,874	合計	18,513,874

## 貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

借方(資産の部)		貸方(負債および資本の部)	
科目	金額	科目	金額
流動資産	15,549,973	流動負債	0
普通預金	15,549,973	正味財産	15,549,973
資産合計	15,549,973	負債および資本合計	15,549,973

## 財産目録

2023年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			
科目	適用	金額	
流動資産	銀行預金	普通預金(三菱UFJ銀行 代々木上原支店)	9,261,324
		普通預金(住信SBIネット銀行 法人第一支店)	6,288,649
	流動資産合計		15,549,973
資産合計		15,549,973	